



カンムリウミスズメ

ふれあい

平成26年2月NO11
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

門川町教育研究所では、防災教育、ふるさと教育、キャリア教育の研究・実践に取り組み、教育情報の発信を行っています。今回は、2月2日(日)に行われた、「門川町PTA研修大会」での教育研究所の発表の様子と、子育ての工夫として『3学期は、将来の夢・目標づくりのチャンスです!』という内容にしました。是非、家庭教育にお役立てください。

門川町PTA研修大会

* 今回は、PTA研修大会での教育研究所の発表の様子を紹介します。学校や教育研究所の取組の様子を発表しました。

門川町教育研究所の発表

研究員を代表して、西門川小学校の山本先生が発表しました。

- 命を守る防災教育
- 命を育てるふるさと教育
- 職業観・勤労観を育てるキャリア教育

について、学校や教育研究所が力を合わせて取り組んでいる様子を紹介しました。また、家庭でも学校と力を合わせてこの3つの教育に取り組むことが大切です、と訴えました。



西門川小学校の山本研究主任を中心に、各学校の研究員が力を合わせて一つになり、今年度1年間積み重ねてきた研究成果を、しっかり発表することができました。



上は、熱心に発表する門川町教育研究所の研究員です。
下は、開会行事のようすで

CRT検査が実施されました。

CRT検査は、今年度1年間の学習がどこまで定着しているかを調べるものです。

門川町の子どもたちの学力向上をめざして、1月下旬～2月上旬に、町内の各学校で国語・算数(数学)のCRT検査(学習到達度検査)が実施されました。調査の結果がわかり次第、学校からの説明や個人票(個人の検査結果)の配付などがあります。

この学習到達度検査では、今年1年間子どもの学習がどこまで達成できているか、ということがわかります。渡された個人票をもとに、子どもの学力の状況をしっかりつかんでいただきたいと思います。また、さらにくわしいことや、どこをどのようにがんばればよいか、などについては、担任の先生と連絡を取り合って相談してください。この機会に学校と力を合わせて、これからの学習指導を行ってほしいと思います。

3学期は、将来の夢・目標づくりのチャンスです！

子どもたちに、学ぶこと、働くことの大切さや喜びを教えよう！

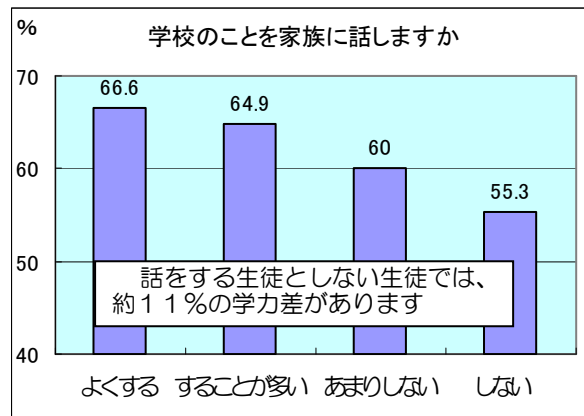
全国学力・学習状況調査、教育研究所の調査から

キャリア教育は、生きること、学ぶこと、働くことの大切さについて考え、学ぶ教育です。家庭教育は、その根っこをつくる、大切な役割をもっています。家族の会話、家の手伝い、親子での体験などの親子のふれあいが、子どもの学ぶ姿勢、勤労観、職業観、生き方を育てます。

家族で学校のことを話そう！

平成24年度全国学力・学習状況調査(中学3年生)で、家族との会話と学力の関係を調べたところ、家族とよく話をする生徒は学力が高いことが分かりました。家族との会話の中で、将来の自分の姿をえがき、学習の大切さを理解して、前向きに学習に取り組む結果だと考えられます。今、学んでいることが将来につながっている、ということを理解することが、将来の自分をつくる原動力になります。

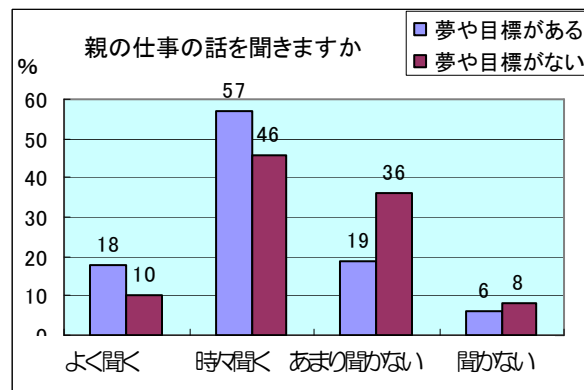
家族とよく話をする子は学力が高い！



子どもと仕事の話をしてよう！

教育研究所が「夢や目標をもつことと、親から仕事の話をするということの関係」を調べたところ、右のようなグラフになりました。「自分は夢や目標を持っている」と答えた子どもは、親から仕事の話をよく聞いているようです。(H21年調査) 親自身が仕事のやりがいや苦労、頑張っていることなどを子どもに話すことが、子どもの夢や目標づくりにつながっているようです。子どもの職業観や勤労観は、このような親の話から育てられます。

仕事の話をする子は夢や目標ができる！



教育研究所からのメッセージ

子どもの将来の夢や目標を育て、その実現に必要な学力を育てるためには、家庭での親子の会話が大切です。親が子どもから学校の話や、子どもが親の仕事の話や、という日常の何気ない親子の会話や、子どもの将来をつくっています。受験期になって、あわてて「将来どうするか」と話し合うより、毎日の会話の中で、子どもの思いを聞き、親の思いを話すことが大切です。

子育てや教育のことなどで、悩んでいませんか？

困った時、迷った時は、
教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)
63-1566

~~~~返信欄(「ふれあい」への返信がありましたら、担任の先生へお届けください。)~~~~